

人事労務研究会

~多様な働き方と職場環境の変化を活かした企業事例から学ぶ~

概要

当本部では1962年から現在の「人事労務研究会」を設置し、異業種の労使実務家に集って頂き人事労務に関する研究活動を行って参りました。この度、新年度を迎え、今年度の研究会の新規メンバーを募ることとなりました。

昨今の社会情勢による影響は、私たちの雇用の形態や働き方に大きな変化をもたらしており、実務 家の皆様には、多様な人材と技術を活かし、多様な働き方を考え、自社の人事施策をより良いもの にする機会が訪れています。

今年度当研究会では、人材の育成や技術を活かし続けている実務家の皆様をお招きし、優れた人事施策と取り組みの工夫と実際の様子を学びます。さらに、各企業で人事また労働組合の立場でより良い人事施策立案と実行に向け、日々努力する異業種の実務家同士の意見交換を通して、これからの人事施策のあり方を共に考えることができる場づくりも行って参ります。

上記開催主旨にご賛同頂ける、意欲的かつ熱意のある組織のご参画を歓迎いたします。

人事労務研究会の特色

○ 人事施策の先進的な事例を紹介

昨今注目されているテーマに沿って、人事施策を実践されている企業の実務家をお招きしての先進的事例をご紹介いたします。現在直面している人事労務に関する問題やこれから考えていくべき課題についてのヒントを得ることができます。

異業種の方との意見交換を実施

各例会の後半では、企業及び労働組合において、人事労務に携わる方とのグループ同士の意見交換の時間を設けています。講演の感想や人事労務に関する課題や考え方について情報交換や経験交流を行うことができ、組織内での情報共有や課題解決などにご活用頂けます。

2024年度 実施スケジュール (全8例会)

日程	ゲスト (敬称略)		テーマ
6月25日(火)	 塩野義製薬㈱ 人事部 キャリア開発室 	関 洋平	塩野義製薬おける人的資本の向上と多様 な働き方への取り組み
7月16日(火)	武田薬品工業㈱ ジャパンファーマビジネスユニット データ・デジタル& テクノロジー部 デジタルアクセラレーション ヘッド	高橋 俊春	デジタル人財の社内育成。武田薬品工業 のリスキリングへの取り組み
8月2日(金)	日本オラクル(株) 人事本部 シニアマネジャー	二見 直樹	日本オラクルにおける兼業・副業への取り組み
9月3日(火)	リゾートトラスト(株) 人事企画部 ダイバーシティ推進室 東京・横浜事務支援課 課長	北沢 健	リゾートトラストにおける障害者雇用・職場 改善への取り組み
10月1日(火)	江崎グリコ(株) グループ広報部 Co育て・インターナルコミュニケーショングループ グループ長 リーダー	宮崎 友恵 木下 直也	江崎グリコの子育て支援取り組み(С o 育 てPROJECT)〜男性育休100% と企業の成長の両立を目指して〜
10月21日(月)	㈱竹中工務店 人事室人材開発部長	鴻巣 忠司	竹中工務店における新人事制度の導入
11月12日(火)	味の素㈱ ダイバーシティ・人財担当執行役	栢原 紫野	味の素における多様な人財の活躍への取り組み
12月3日(火)	トラスコ中山(株) 執行役員 デジタル戦略本部 情報システム部 部長	木村 隆之	トラスコ中山におけるDXの推進

本研究会の詳細は関西生産性本部ホームページからもご覧いただけます。

URL: https://www.kpcnet.or.jp/seminar/?mode=show&seg=2300



本年度の内容・テーマ・講師

※テーマ・内容・日程・時間・開催形式については、変更する場合があります。

※開催形式は会場開催です。当本部会議室にて開催予定。(都度ご案内します。)

第1日 / 周	『塩野義製薬おける人的資本の向上と多様な働き方への取り組み』 ゲスト:塩野義製薬㈱ 人事部 キャリア開発室 関 洋 平 氏
第1回例会 6月25日(火) 15:00-17:30	昨今、人的資本経営や人的資本の向上を行うための企業の取り組み等が注目されています。従業員がもつスキルや知識、能力を資本としてとらえ、企業はその価値を高めていくこと、そして、人的資本情報の開示も求められています。塩野義製薬では自己投資支援制度や選択型週休3日制度の導入といった、人的資本の向上及び多様な働き方への様々な取り組みを行っており、今回はその取り組み内容と今後の課題をお伺いします。
第2回例会	『デジタル人財の社内育成。武田薬品工業のリスキリングへの取り組み』 ゲスト: 武田薬品工業㈱ ジャパンファーマビジネスユニット データ・デジタル&テクノロジー部 デジタルアクセラレーション ヘッド 高 橋 俊 春 氏
7月16日(火) 15:00-17:30	武田薬品工業の企業理念の中で、データ&デジタルは、イノベーションを起こす源であり、事業戦略を下支えする、欠かせない存在として位置づけられています。データ&デジタルを用いて事業アジェンダ達成に貢献するためには、デジタル人財の育成が急務です。武田薬品工業では、2022年4月にデータ・デジタル&テクノロジー部を国内事業部に新設し、同年10月には、集中型リスキリング「DD&Tアカデミー」を本格始動させました。従業員が元の所属部門を完全に離れ、基礎及び応用のデジタルトレーニングプログラムに半年間取り組み、デジタル人財へとリスキリングするプログラムです。今回はその取り組み内容や今後の展開についてお伺いいたします。
75 2 T /TI A	『日本オラクルにおける兼業・副業への取り組み』 ゲスト:日本オラクル(株) 人事本部 シニアマネジャー ニ 見 直 樹 氏
第3回例会 8月2日(金) 15:00-17:30	多様な働き方が認められている中で、兼業・副業に関する考え方についても、厚生労働省が「副業・兼業の促進に関するガイドライン」を策定するなど、推進の考え方が強くなっています。日本オラクルでも、兼業・副業は社員の働き方の選択の1つとして考え、全社員を対象に許可されています。また、働き方についても、自分らしく働くことを大切にし、ダイバーシティ&インクルージョンを優先されており、今回はその取り組みや課題、今後の展望などをお伺いいたします。
第4回例会	『リゾートトラストにおける障害者雇用・職場改善への取り組み』 ゲスト: リゾートトラスト(株) 人事企画部 ダイバーシティ推進室 東京・横浜事務支援課 課長 北 沢 健 氏
9月3日(火) 15:00-17:30	障害者の雇用と安定した職場環境をへの対策は、厚生労働省からも推進を行っていくべきものとして、 取り上げられています。リゾートトラストでは、障害者雇用職場改善好事例「奨励賞」受賞され、地域の 生活支援機関との連携や、定期通院休暇制度の導入、フレキシブル勤務等、仕事と治療の両立を可 能とする、取り組みが行われています。今回はその取り組み内容と今後の課題についてお伺いいたします。

例会の流れ(基本的な進め方)

【① 例会案内】

例会開催前に、ご登録者宛てにメール案内をいたします。

各例会は1回完結型であり代理出席が可能。例会テーマに応じて組織内で参加者を変更することが可能です。

- 【② ゲスト企業の実務家による事例紹介 (70分)】 本例会では毎回企業の実務家を招聘。欠席された会員にもご希望の方へ配布資料を送付。
- 【③ グループ毎の意見交換 (35分)】 参加者同士の情報と意見交換を通して学びを深めることができます。
- 【④ 全体での質疑応答 (30分)】 全体でのゲストに対する質疑応答の時間を設定。

第5回例会 10月1日(火)	『江崎グリコの子育て支援取り組み(Co育てPROJECT) 〜男性育休100%と企業の成長の両立を目指して〜』 ゲスト:江崎グリコ㈱ グループ広報部 Co育て・インターナルコミュニケーショングループ グループ長 宮崎友恵氏 リーダー 木下直也氏
15:00-17:30	江崎グリコは、パートナーや周りの家族が協力して子育ての課題に社内外で取り組む「Co 育て PROJECT」に取り組んでいます。その中で、独自有給休暇を1カ月間取得することを必須化した新制度「Co 育てMonth」を設け、男性社員の全対象者においても100%の取得を実現しています。本例会では、プロジェクトをどのように進め、企業の成長に結びつけてきたのか、具体的な内容も交えながら伺います。
第6回例会	『竹中工務店における新人事制度の導入』 ゲスト: ㈱竹中工務店 人事室人材開発部長 鴻 巣 忠 司 氏
10月21日(月) 15:00-17:30	多様な働き方の導入や職場環境の変化に伴い、人事制度についても時代や考え方の変化に際して、更新をすることは必要なことと言えます。竹中工務店では2022年度より新人事制度を導入し、職能資格制度から役割等級制度への改定や、定年延長などを実施しており、今回はその内容や今後についてお伺いします。
第7回例会	『味の素における多様な人財の活躍への取り組み』 ゲスト: 味の素㈱ ダイバーシティ・人財担当執行役 栢原紫野氏
11月12日(火) 15:00-17:30	昨今は、多様な人財が活躍できる社会の実現に向けて、各企業は様々な取り組みを行っています。 その中で、味の素グループではDE&I(ダイバーシティ・エクイティ&インクルージョン)という、D&Iから さらに一歩進んだ考え方で組織運営しています。「ASV」を通じた従業員エンゲージメントの向上や 「志」(パーパス)の共感推進活動等様々な取り組みを行っており、今回は多様な人財の活躍へ の取り組み内容と今後の展望について、お伺いいたします。
第8回例会	『トラスコ中山におけるDXの推進』 ゲスト:トラスコ中山㈱ 執行役員 デジタル戦略本部 情報システム部 部長 木 村 隆 之 氏
12月3日(火) 15:00-17:30	企業における生産性の向上や事業の成長を考えていく上で、DXの推進は今後の社会への対応を考えた場合にも、向き合っていかなければならない課題の一つです。トラスコ中山では、2020年にデジタル推進部を発足して以降、デジタルツールの利用促進やデジタル活用で新規ビジネス創出に向けた研修の実施等の様々な取り組みを行い、「DXプラチナ企業2023-2025」にも選定されました。今回はその取り組み内容と今後の課題や展開について、お伺いいたします。

昨年度会員一覧(参考)

エスペック(株) オール・デサント労働組合 オムロン労働組合 関西みらい銀行従業員組合 (株)さんでん (株)クボタ こくみん共済 coop関西統括本部 サワイグループホールディングス(株) 島津労働組合 住友ゴム工業(株) 住友電気工業労働組合 武田薬品労働組合 田辺三菱製薬労働組合 ダイハツ労働組合 東洋テック(株) (株)日本触媒日本電気硝子(株) ノーリツ労働組合 ハウス食品労働組合 阪急バス(株) パナソニックブループ労働組合連合会 パナソニックエレクトリックワークス労働組合 (株)日立製作所 古野電気(株) ホシデン(株) 松尾産業(株) 丸石製薬(株) 村田製作所グループ労働組合連合会 (株)モリタ製作所 ヤンマーホールディングス(株) レンゴー(株) レンゴー労働組合

参加要領

対 象:人事部門また事業部で人事業務に従事されているスタッフ・管理者の方など

労働組合本部また支部の執行委員・三役の方など

開催形式 : 会場開催

開催場所 : 関西生産性本部 会議室を予定 ※都度ご案内いたします。

会 費:生産性本部賛助会員(1名につき) 109,600円(10%税込)

般(1名につき) 137,300円(10%税込)

- ※年間会費(通常例会 全8回) ※会員とは生産性本部賛助会員に加盟している組織をさします。
- ※各例会において、一組織から複数名ご参加頂く場合は、追加参加費として、

二人目の方からお一人様 につき賛助会員13,700円(10%税込)、一般17,200円(10%税込)を

頂戴いたします。

参加申込:下記申込書に必要事項をご記入のうえ、FAXもしくはe-mailにてお申し込みください。

ホームページからもお申し込み可能です。 折り返し、第1回例会のご案内、ご請求書等をお送り致します。

※請求先が異なる場合は、通信欄に請求先をご記載下さい。

事務局: (公財)関西生産性本部 人事労務研究会(担当:芝原・上岡)

〒530-6691 大阪市北区中之島6-2-27 中之島センタービル28階

TEL: 06 (6444) 6464 FAX: 06 (6444) 6450 E-mail: shibahara@kpcnet.or.jp

※ご不明な点はお問い合せ下さい。

- ※ 個人情報の取扱いについて
- 1.参加申込によりご提供いただいた個人情報は、当本部の個人情報保護方針に基づき、安全に管理し、保護の徹底に努めます。なお、当本部個人情報保護方針の内容(こついては、当本部 ホームページ(https://www.kpcnet.or.jp/)をご参照願います。参加されるご本人、ご派遣責任者の皆様におかれましては、内容をご確認、ご理解の上、お申込いただきますようお願いいたします。
- 2. 個人情報は、『人事労務研究会』の事業実施に関わる資料等の作成、ならびに当本部が主催・実施する各事業におけるサービス提供や事業のご案内、および顧客分析・市場調査のために利用させていただきます。
- 3. 法令に基づく場合などを除き、個人情報を第三者に開示、提供することはありません。
- 4. 個人情報の開示、訂正、削除については、組織部(個人情報保護担当窓口連絡先06-6444-6461)までお問合せください。
- 5. 本案内記載事項の無断転載をお断りします。

(公財)関西生産性本部 上岡行き

FAX:06-6444-6450(上岡)

『2024年度 人事労務研究会』お申込書

			-
(ふりがな)		申込日	
会社·機関名		会員区: (○西水水	分 生産性本部賛助会員·一般
所 在 地	(〒 -)		
	所 属 ・ 役 職		(ふりがな) 氏 名
派遣責任者			
	TEL() – FAX() –	
	E-mail :		
	所 属 · 役 職		(ふりがな) 氏 名
参加者			
	TEL() - FAX() –	
	E-mail :		
通信欄			

下記、関西生産性本部 ホームページからもお申込みいただけます。

URL: https://www.kpcnet.or.jp/seminar/?mode=show&seq=2300

